

## 2019 年度 入学 試験 問題

# 日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



- I 次の文章〔A〕および史料〔B〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答にあたっては、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、適宜、記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。（20点）

〔A〕

日本における中央集権国家の体制は、701年に制定された大宝律令によってはじめて整い、710年には、藤原京から平城京に遷都が行われて奈良時代を迎えた。そして、奈良時代は大宝律令やその後制定された養老律令によって政治が行われ、遣唐使も引き続き派遣され、唐からはさまざまなものが移入された。しかし、この奈良時代には早くも土地公有制に修正が加えられて新しい土地政策が行われ、財政や軍制にも課題が浮上し、政界では政変などが繰り返されて動揺が続いた。

このため、奈良時代の末期に即位した光仁天皇は律令制の再建に力を入れ、光仁天皇譲位により即位した桓武天皇は、父の行った政策を引き継ぎ、長岡京への遷都に続いて平安京への遷都を行い、平安時代を迎えた。その後、桓武天皇はしばらく在位して政策を主導し、律令制を再建する政治は、桓武天皇の皇子らに引き継がれた。

問1 下線部①への遷都が行われた2年前には、皇朝十二銭のうちの最初の貨幣が発行されたが、皇朝十二銭のうち、最後に発行された貨幣の名称を何というか。その名称を解答欄に記入しなさい。

問2 下線部②の事柄に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 戸籍に性別や年齢を偽って申告する偽籍が行われた。
- イ 山上憶良の貧窮問答歌では、公民の生活が詠まれた。
- ウ 期限を定め、地子を納めて乗田などを借りる賃租が行われた。
- エ 男性が女性の家に通う妻問婚が行われた。
- オ 礎石の上に柱を立てる、平地式の掘立柱住居が建てられた。

問3 下線部③の一員として717年に押使らとともに唐に渡ったある留学生は、入唐後、玄宗皇帝に重用されて朝衡<sup>ちようこう</sup>などの唐名<sup>とうみょう</sup>を持ち、藤原清河らと唐に留まって長安で没した。この人物の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問4 下線部④に関する次の記述 a～d について、正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 政府は、公民らに与える口分田の不足を補うために百万町歩の開墾計画を立てた。
- b 三世一身の法では、灌漑施設を設けて開墾した者には本人一代に限り開墾した田地の保有を認め、租を免除した。
- c 墾田永年私財法では、開墾した田地の永年の私有が認められ、身分・位階によって開墾した田地の所有面積に限度が設けられた。
- d 貴族や大寺院などが成立させた奈良時代の初期荘園では、荘園内の荘民であった名主によって耕作が行われた。

ア a b

イ a c

ウ b c

エ b d

オ c d

問5 下線部⑤の時期から9世紀末頃までの文化を弘仁・貞観文化と呼ぶが、次の記述a～eについて、この文化に関する正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 『風信帖』は空海が最澄に送った書状を1巻にしたものである。
- b 園城寺には黄不動とも呼ばれる木像の不動明王像が安置されている。
- c 『文華秀麗集』や『懷風藻』という勅撰漢詩文集が成立した。
- d 在原氏が奨学院という大学別曹を設けた。
- e 三筆と言われる藤原佐理・藤原行成・小野道風らの能書家が活躍した。

- ア a d
- イ a e
- ウ b c
- エ b d
- オ c e

問6 下線部⑥の出来事に関する次の記述a～eについて、記述された出来事のおこった年代順に正しく配列したものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 格と式を分類・編集した弘仁格式が成立した。
- b 北家の藤原冬嗣が藏人頭に任じられた。
- c 兄の譲位により、嵯峨天皇が即位した。
- d 菅野真道と藤原緒嗣との間で政策論争が行われた。
- e 坂上田村麻呂が胆沢城を築き、阿弭流為を帰順させた。

- ア a→b→d→c→e
- イ b→a→e→d→c
- ウ c→b→a→e→d
- エ d→e→c→b→a
- オ e→d→c→b→a

問7 下線部⑥の823年に、大宰府が管轄していた諸国に設けられた、国家が経営した農地の名称を解答欄に記入しなさい。

〔B〕 史料

(前略)

このころ  
此比  ニハヤル物 夜討強盜謀  召人早馬虚騒動 生頸還  
俗自由出家 俄大名迷者 安堵恩賞虚軍 本領ハナル、訴訟人 文書  
入タル細葛 追従讒人禅律僧 下克上スル成出物 器用堪否沙汰モナク  
モル、人ナキ決断所 キツケヌ冠上ノキヌ 持モナラハヌ笏持テ 内裏マ  
シハリ珍シヤ 賢者カホナル伝奏ハ (後略)

問8 空欄  と  にあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問9 史料の記事が書かれたと考えられている時期に在位した天皇の名称として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 仲恭
- イ 安德
- ウ 後三条
- エ 後醍醐
- オ 後嵯峨

- Ⅱ 次の史料（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答にあたっては、マーク解答用紙を用いなさい。（20点）

〔史料〕

「其<sup>そのうえ</sup>上昔ハ在<sup>ざいざい</sup>々ニ殊<sup>こと</sup>ノ外<sup>ほか</sup>銭<sup>ぜに</sup>払<sup>はら</sup>底<sup>て</sup>ニテ、一切<sup>いっさい</sup>ノ物ヲ銭ニテハ買ハズ、皆<sup>みな</sup>米<sup>いね</sup>麦<sup>あわ</sup>ニテ買タルコト、<sup>それがし</sup>某<sup>な</sup>田舎ニテ覚タル事也。近年ノ様子ヲ聞<sup>き</sup>合<sup>あ</sup>スルニ、元禄ノ頃ヨリ田舎ヘモ<sup>ゆきわた</sup>り<sup>なり</sup>① 銭行渡テ、銭ニテ物ヲ買コトニ成タリ。」②

- 問1 史料は、江戸時代享保期に、徳川吉宗の諮問に答える形で当時の幕政改革について、下線部①が述べた意見書である。下線部①に該当する人物名を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 太宰春台      イ 荻生徂徠      ウ 伊藤東涯      エ 新井白石  
オ 山鹿素行

- 問2 下線部①による意見書名として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 『経済録』      イ 『折たく柴の記』      ウ 『制度通』  
エ 『中朝事実』      オ 『政談』

問3 史料に関連して、徳川吉宗の施政として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 甘藷・さとうきび・榎・朝鮮人参などの栽培が奨励され、畑地からの年貢増収がはかられた。

イ 物価調整や商工業統制のため、同業組合である株仲間が公認された。

ウ 殉死の禁が出され、主人の死後に殉死することなく、跡継ぎの主人に奉公することが義務づけられた。

エ 評定所の門前に投書箱が設置され、施政や役人の不正などへの庶民の直訴が受けつけられた。

オ 大名から1万石につき100石の割合で米を上納させ、その代償として、参勤交代の負担が軽減された。

問4 下線部②に鑄造された元禄小判は、金の比率が57%で、金の比率が84%であった慶長小判に比べて金の比率が低かった。質量共に劣る小判の発行が物価高騰をまねく要因となったことから、このような状況を打開するために、徳川家継の代に慶長小判と同質量の小判が鑄造された。その小判名を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 元文小判      イ 正徳小判      ウ 文政小判      エ 万延小判

オ 宝永小判

問5 江戸時代に鑄造された小判で、金の含有量をもっとも少ない小判名を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 元文小判      イ 正徳小判      ウ 文政小判      エ 万延小判

オ 宝永小判

問6 江戸時代において、金の含有量がもっとも少ない小判が鑄造された当時の経済状況に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 日本と外国との金銀比価が異なっていたため、多量の金貨が外国に流出した。

イ 貨幣の実質価値が下がったために、物価上昇をもたらされ、庶民の生活が圧迫された。

ウ 輸出品の中心となった綿織物の生産が増大したが、品不足のため、物価がさらに上昇した。

エ 幕府は、物価抑制を理由に貿易の統制をはかった。

オ 幕府は、五品江戸廻送令を出し、輸出向け商品5品を必ず江戸の間屋をへて輸出するように命じた。

問7 江戸時代に鑄造された次の5つの小判を古いものから年代順に正しく配列したものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 元禄小判→宝永小判→正徳小判→享保小判→元文小判

イ 元禄小判→宝永小判→元文小判→正徳小判→享保小判

ウ 宝永小判→元禄小判→元文小判→正徳小判→享保小判

オ 元禄小判→正徳小判→宝永小判→享保小判→元文小判

問8 江戸時代の三貨体制に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 徳川家康が京都の金匠平野藤次郎に命じて江戸で小判を鑄造させたことから、金座での貨幣鑄造・発行の統括が平野家に任されることとなった。

イ 全国で通用する同一規格の貨幣は、1600年頃から、徳川家康によって慶長金銀として金座・銀座で大量につくられた。

ウ 徳川家康により伏見に貨幣鑄造所が銀座として設置され、家康の隠居地である駿府にも銀座が置かれたが、それらの機能は、京都と江戸に移され、のちに江戸に統一された。

エ 東日本と西日本では、基準とする貨幣が異なっていたため、三貨の交換比率は、相場によって変動した。

オ 南鐮二朱銀は、二朱金と等価であることを表記した計数銀貨として鑄造された。

問9 江戸時代の三貨の1つである寛永通宝は1636年に初鑄されている。その同年の出来事を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 紫衣事件で沢庵ら流罪           イ スペイン船の来航禁止  
ウ ポルトガル船の来航禁止       エ 奉書船の制開始  
オ 日光東照宮の完成

問10 江戸時代の貨幣は、三都の発達とともに流通が促進された。その三都に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 18世紀前半の江戸の人口は、武家奉公人を含めて100万人前後に達しており、日本最大の消費都市となっていた。  
イ 江戸と大坂間の荷物輸送の安全や海損の共同保障、流通の独占をめざして、江戸の二十四組問屋や大坂の十組問屋などのような問屋仲間の連合組織がつけられた。  
ウ 大坂は、全国の原料・製品の集散地として栄え、原料が加工されて出荷されたが、銅は、棹銅にして大坂から長崎に運ばれ、輸出された。  
エ 京都の豪商角倉了以によって開削された運河を利用して、大坂から伏見に運ばれた荷物が京都に運ばれた。  
オ 京都は、呉服屋や両替商などの大商人の本拠地が多く、西陣織や京焼などに代表される手工業生産も発達していた。

Ⅲ 次の史料（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答にあたっては、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、適宜、記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。（30点）

〔史料〕

実施ノ必要モハヤ疑ヲ容レス。依テ爾来専ラ金吸収ノ方策ヲ求メタリ。恰モ好シ  ニ依リ清国ハ償金貳億兩ヲ支払フコトヲ約セリ。然ルニ清国ハ償金支払ノ為メ公債ヲ欧州ニ於テ募集スルノ必要アルヲ以テ、彼我ノ便益ヲ計リ償金ハ英京ニ於テ金貨ヲ以テ受取ルコトニ追約セリ。茲ニ於テ金ノ吸収ニハ非常ノ便益ヲ得タリ。……  ノ実施ハ欧米諸国貨幣市場ノ中心ト我国市場トヲ連絡セシメ、相互ノ間気脈ヲ通スルノ便ヲ開キ貿易ノ發達期シテ俟ツヘキナリ。而シテ支那朝鮮等ノ銀国ニ対シ金貨国ト競争ヲ為ス上ニ於テ、我ハ地形ノ接近其他生産上必要ナル事項ニ富メルヲ以テ深ク憂フルニ足ラサルヘシ。之ニ反シテ他日若シ銀価ノ下落一層甚シキニ至ルトキハ、支那朝鮮等ノ銀国ハ金貨国ニ対スル輸出貿易上多少競争ノ利ヲ占ムル所アルハ免レサルヘキモ、之レ亦一時ニ止リ、幣制改革ニ依テ生スル利益ト比較スルニ足ラサルナリ。之ヲ要スルニ貨幣ノ基礎今日ノ如ク動揺常ナクシテハ、決シテ經濟ノ確實ト貿易ノ發達トハ望ムヘキニアラス。

問1 空欄  にあてはまるもっとも適切な語句を1つ選び、その記号をマークしなさい（2か所とも同じ語句が入る）。

- ア 銀本位      イ 金本位      ウ 金銀複本位      エ 金輸出禁止  
オ 金解禁

問2 空欄  にあてはまるもっとも適切な条約名を解答欄に記入しなさい。

問3 この史料は、ある法律案を提出する理由を当時の首相が述べたものである。この法律の名称と、首相の名前（姓名を記すこと）を、それぞれ解答欄に記入しなさい。

問4 下線部①の指す都市名としてもっとも適切な語句を、カタカナで解答欄に記入しなさい。

問5 下線部②についての記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

ア 銀の価値が下落する場合、中国や朝鮮のような銀本位制の諸国は、金本位制国への輸出が増える可能性がある。

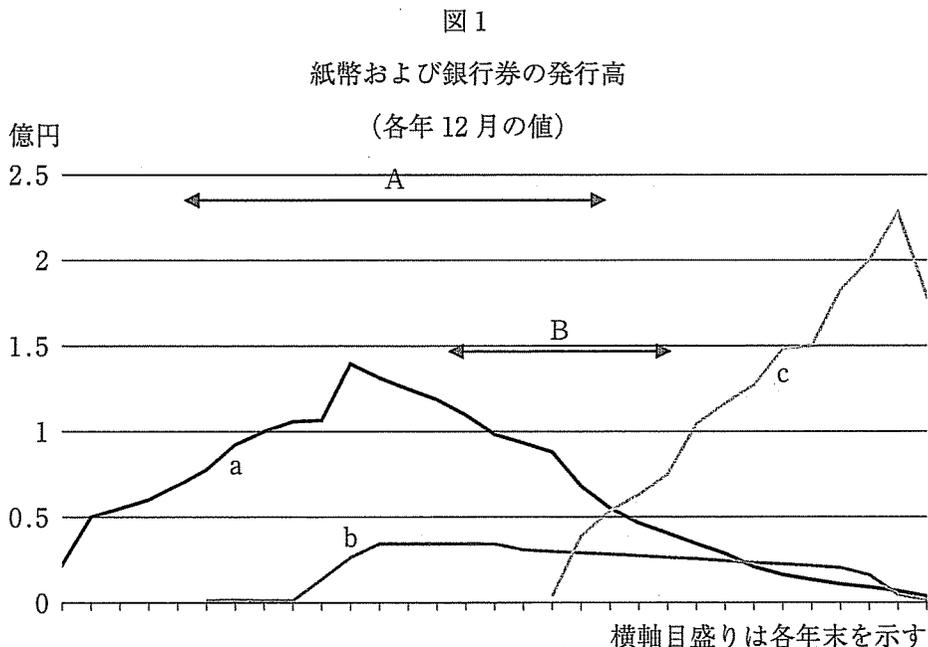
イ 銀の価値が下落する場合、中国や朝鮮のような銀本位制の諸国は、金本位制国からの輸入が増える可能性がある。

ウ 日本が金本位制に移行した場合、中国や朝鮮に対する競争において、他の金本位制の国に比べると地理的な理由から不利になる可能性があるが、貨幣価値が安定する利益の方が大きい。

エ 日本が銀本位制に移行した場合、中国や朝鮮に対する競争において、他の金本位制の国に比べて不利になる可能性があるが、貨幣価値が安定する利益の方が大きい。

オ 日本が金本位制に移行した場合、銀の価値下落によって、金本位制の国に対する競争において、中国や朝鮮などの銀本位制国に比べて不利になる可能性があるが、貨幣価値が安定する利益の方が大きい。

問6 図1は明治期のある30年間にわたる、国立銀行券、政府紙幣、日本銀行券（日本銀行兌換銀券）の発行高の推移を表したものである。図1の折れ線グラフa～cの組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。



出所) 『日本経済統計総観—創刊五十周年記念』朝日新聞社, 1930年(国立国会図書館デジタルコレクション)より作成。

- ア a 国立銀行券—b 政府紙幣——c 日本銀行券
- イ a 国立銀行券—b 日本銀行券—c 政府紙幣
- ウ a 政府紙幣——b 国立銀行券—c 日本銀行券
- エ a 政府紙幣——b 日本銀行券—c 国立銀行券
- オ a 日本銀行券—b 政府紙幣——c 国立銀行券
- カ a 日本銀行券—b 国立銀行券—c 政府紙幣

問7 図1の折れ線グラフa～cについての記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

ア aは不換紙幣を回収するために、国立銀行によって発行された。

イ bは当初は不換銀行券として発行されたが、その後、条例改正によって正貨兌換が義務付けられた。

ウ cは西南戦争の戦費の必要から、政府によって増発された。

エ cが発行された目的として、不換紙幣の回収があった。

オ cを発行する銀行は、当初は設立数が少なかったが、その後次々と設立されるようになり、その発行量もaやbを上回るようになった。

問8 図1の期間Aに起きた次の出来事を年代順に並べたとき、2番目にくるのはどれか。その記号をマークしなさい。なお選択肢の国立銀行条例には改正も含む。

ア 国立銀行条例で不換銀行券の発行が認められる。

イ 国立銀行条例で兌換銀行券の発行が義務付けられる。

ウ 国立銀行条例で国立銀行の銀行券発行権が認められなくなる。

エ 日本銀行が設立される。

オ 日本銀行兌換銀券の発行が開始される。

問9 図1の期間Bに関する記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

ア Bの時期にcが右肩上がりで発行されたことにより、激しいインフレーションが起こった。その結果として、定額の地租を中心とする政府の歳入は実質的に減少し、財政困難を招いた。

イ Bの時期には、cの発行に先立って政府は厳しい緊縮・デフレ政策をとった。この結果、地租は定額金納であったので、農民の負担は重くなっていった。

ウ Bの時期には、cの発行に先立って激しいインフレーションが進行し、コメ・繭・生糸などの価格が急騰した。この結果、多くの自作農が小作農へと没落した。

エ Bの時期の農村の窮迫は、民権運動にも大きな影響を及ぼした。そのなかで、福島事件や秩父事件などが起きた。

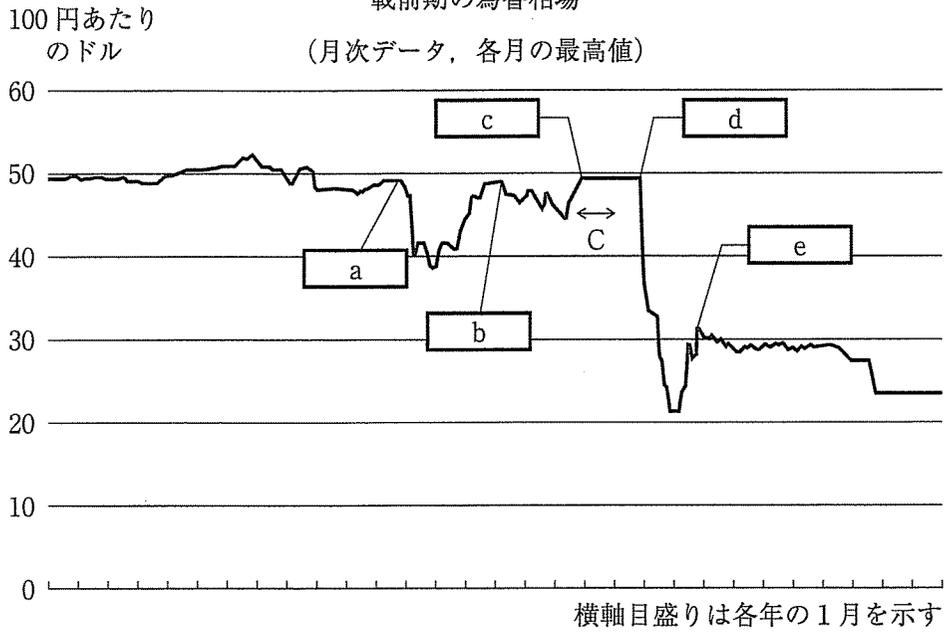
オ Bの時期の緊縮財政は、一方で増税による歳入の増大、他方で官営事業の払い下げや軍事費の削減などの歳出の削減の両面から、実施された。

問10 図2は、第二次世界大戦前のある30年間にわたる為替相場（100円あたりのドルの値）を表したものである。図中の期間Cを含む時期に大蔵大臣を務めた人物は誰か。その名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。また、その人物にもっとも関係の深い語句（人名または事件名）を、下のア～オのなかから1つ選び、その記号をマークしなさい。

図 2

戦前期の為替相場

(月次データ、各月の最高値)



出所) 日本銀行金融研究所 Web ページ, 「歴史統計」の「外国為替相場」より作成。

- ア 佐郷屋留雄      イ 三月事件      ウ 井上日召      エ 五・一五事件  
オ 二・二六事件

問11 日本が円の金兌換を最終的に停止した時期はいつか。図2の a～e のなかでもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

問12 図2のcの出来事についての記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 当時の為替相場の実勢よりも円高（円が高い価格）で金解禁を実行したため、実質的な円の切り上げとなって日本の輸出商品を割高にし、日本の不況を悪化させた。
- イ 当時の為替相場の実勢よりも円安（円が安い価格）で金解禁を実行したため、実質的な円の切り下げとなって海外からの輸入商品を割高にし、日本の不況を悪化させた。
- ウ 金輸出禁止を断行したことで、円相場が大幅に下落し、日本は飛躍的に輸出を伸ばしていった。
- エ 金輸出禁止を断行したことで、円相場が上昇したが、この背景には円の国際的な信用を落とすたくないという配慮があった。
- オ 金輸出解禁を実施したことの背景には、為替相場を安定させ、貿易を振興させようとしたことがある。

問13 図2のdより後に起きた出来事として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 片岡直温蔵相の失言を1つのきっかけとして金融恐慌が生じた。
- イ ニューヨークのウォール街で株価暴落が生じ、世界恐慌が発生した。
- ウ 価格等統制令が出された。
- エ 台湾銀行を緊急勅令によって救済しようとした。
- オ 田中義一内閣が、支払猶予令を発した。

Ⅳ 次の史料〔A〕,〔B〕(原文から漢字や仮名づかい,句読点を加える等適宜修正している)を読み,下記の設問に答えなさい。なお,解答にあたっては,漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し,適宜,記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。(30点)

〔A〕

儲てこゝに「1」は初声を上げた。現代の日本の女性の頭脳と手によって始めて出来た「1」は初声を上げた。……私共は隠されて仕舞った我が「2」を今や取戻さねばならぬ。……自由解放!女性の自由解放と云ふ声は随分久しい以前から私共の耳邊にざわめいてゐる。併しそれが何だらう。思ふに自由と云ひ,解放と云ふ意味が甚しく誤解されてゐはしなかつ[た]らうか。……私の希ふ真の自由解放とは何だらう。云ふ迄もなく潜める天才を,偉大なる潜在能力を十二分に發揮させることに外ならぬ。

問1 空欄「1」にあてはまる雑誌名を解答欄に記入しなさい(2か所とも同じ語句が入る)。

問2 空欄「2」にあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問3 史料〔A〕の文章が雑誌に掲載されたのと同じ年に起こった出来事についての記述として正しいものを過不足なく選び,その記号をマークしなさい。

ア この日英同盟の改定は,日本の韓国保護権を承認するものであった。

イ 日本で最初の労働者保護法である工場法が実施された。

ウ この協約は,ポーツマス条約調印の2か月後に日韓の間で締結された。

エ 小村寿太郎は条約満期に伴い新条約を締結し,関税自主権を回復した。

オ 清国では,三民主義をとなえる革命指導者が立ち,専制と異民族支配に反対する革命が起こった。

問4 史料〔A〕に関連して、この時期の女性解放にかかわった人物の説明について、誤っているものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

ア 伊藤野枝は、大杉栄らと月刊・週刊『労働運動』を刊行し、盛んに執筆活動を行った。

イ 平塚らいてう達は新婦人協会を設立し、女性の地位を高める運動を進めた。

ウ 山川均の妻である山川菊栄は、1921年に日本初の社会主義婦人団体「赤瀾会」を結成し、第二次世界大戦後、初の労働省婦人少年局長に就任した。

エ 1924年に結成した婦人参政権獲得期成同盟会の委員長になった市川房枝は、第二次世界大戦後に衆議院議員として活躍した。

オ 木下尚江は、山川均らと共に社会主義運動に活躍し、共に日本労働組合総連合会設立に参画した。

〔B〕

一、選挙権付与による日本婦人の解放—政治体の一員たることに依り、日本婦人は家庭の福祉に直接役立つが如き政府に関する新しき観念を齎すべし。

二、労働組合の結成奨励—右は労働者を搾取と酷使より保護し、その生活水準を向上せしむるために有力なる発言を許容するが如き権威を労働組合に賦与せんが為なり。又現在行はれ居る幼年労働の弊害を矯正するに必要な措置を講ずべきこと。

三、より自由なる教育を行ふ諸学校の開設—国民が事実に基く知識によりその将来の進歩を形作り、政府が国民の主人たるよりは寧ろ公僕たるが如き制度を理解することに依り利益を受くる為なり。

四、秘密検察及びその濫用に依り国民を不断の恐怖に曝し来りたるが如き諸制度の廃止—即ち右に代り人民を圧制的専断的且不正なる手段より保護し得るが如き司法制度を確立すべきこと。

五、所得並に生産及商業上の諸手段の所有の普遍的分配を齎すが如き方法の発達に依り、独占的産業支配が改善せらるゝやう日本の経済機構を民主主義化すること。

問5 史料〔B〕は、GHQを訪れた当時のわが国の首相に対して、マッカーサーが指示したものであるが、その名称を解答欄に記入しなさい。

問6 下線部①に関連して、1947年12月に新民法が公布された。同法は旧民法を改正したものであるが、主な改正点として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 大逆罪・不敬罪の廃止
- イ 男女平等の婚姻
- ウ 姦通罪の廃止
- エ 家中心の戸主制度の廃止
- オ 財産の均分相続

問7 下線部②に関連して、当時のGHQの労働政策が労働基本権の確立と労働組合の結成支援に向けられていたなかで、1946年には左派・右派それぞれの全国組織が結成されたが、右派の全国組織の正式名称として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 日本労働組合総同盟
- イ 大日本産業報国会
- ウ 日本労働総同盟
- エ 全日本産業別労働組合会議
- オ 日本労働組合総評議会

問8 下線部③に関連して、1945年10～12月にGHQが出した教育改革指令によって行われたものとして正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 修身・教育勅語の拡充
- イ 日本歴史・地理の授業の一時停止
- ウ 教科書の不適当な記述の墨塗り
- エ 教育行政の中央集権化
- オ 軍国主義的な教員の追放

問9 下線部④に関連して、思想犯・政治犯を取り締まる特別高等警察が全国各道府県の警察に設置されたのと同じ年に起こった出来事として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 日本軍は、山東への2回目の出兵で国民革命軍との間に武力衝突を起こした。
- イ 関東軍は、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍の行為と主張して軍事行動を開始した。
- ウ 日本軍は、旅順要塞を陥落させ、次いで南満州の要地（現在の瀋陽）でロシア軍と激戦を繰り広げた末、ロシア軍が撤退した。
- エ 外国製の軍艦や兵器の輸入をめぐる海軍高官の汚職事件で、当時の海軍閥の内閣が総辞職した。
- オ 政党の力が軍部に及ぶのを阻むため、陸軍大臣・海軍大臣の補任資格を現役の大將・中將に限る規定が初めて定められた。

問10 下線部④に関連して、第二次世界大戦後に、GHQが治安維持法の廃止、政治犯の即時釈放等を指示したが、この年に起こった出来事として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

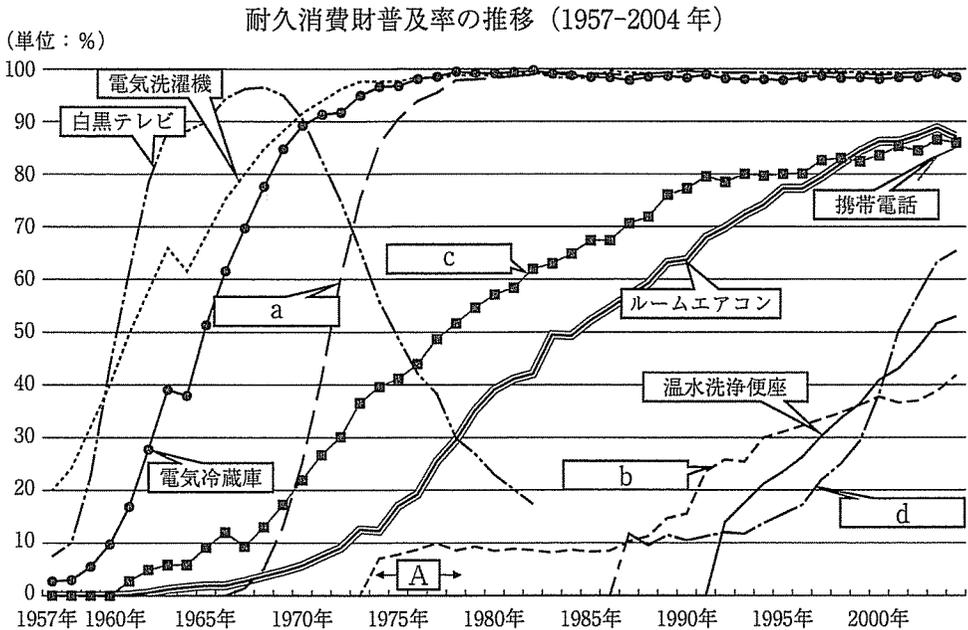
- ア 教育基本法の制定
- イ 労働組合法の制定
- ウ 自作農創設特別措置法の公布
- エ 地方自治法の公布
- オ 日本国憲法の施行

問11 下線部⑤に関連して、満州事変以後に新興財閥が台頭したが、そのなかで、鮎川義介・久原房之助がおこした久原鉞業を吸収し、日本産業会社を中心に結成された新興財閥の名称を解答欄に記入しなさい。

問12 下線部⑤に関連して、GHQによる経済民主化政策が行われた時期に起こった次の出来事を、古いものから年代順に正しく配列した時に4番目にくるのはどれか、その記号をマークしなさい。

- ア 持株会社やカルテル・トラストなどが禁止される。
- イ 持株会社整理委員会が譲り受けた財閥の持株を公売する。
- ウ 財閥の資産を凍結する。
- エ 過度経済力集中排除法により、巨大独占企業の分割が行われる。
- オ 持株会社整理委員会が財閥の持株を譲り受ける。

図 3



出所) 内閣府『消費動向調査』各年版より作成。

問13 下線部⑤に関連して、図3に示された耐久消費財普及率の推移として、a～dのうち図中cにあてはまるもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア パソコン
- イ 炊飯器
- ウ ビデオカメラ
- エ 電子レンジ
- オ 乗用車

問14 下線部⑤に関連して、図3に示された白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫を、日本の神話で皇位継承の象徴と伝えられる宝物にちなんで何と呼んだか。もっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問15 下線部⑤に関連して、図3に示されたAの時期の説明として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 公共投資拡大による地価の暴騰に、第2次石油危機による原油価格の暴落が重なって激しいデフレが発生した。

イ 公共投資拡大による地価の暴騰に、第1次石油危機による原油価格の高騰が重なって激しいインフレが発生した。

ウ 公共投資縮小による地価の暴落に、第2次石油危機による原油価格の暴落が重なって激しいインフレが発生した。

エ 公共投資拡大による地価の暴落に、第1次石油危機による原油価格の高騰が重なって激しいインフレが発生した。

オ 公共投資縮小による地価の暴騰に、第2次石油危機による原油価格の高騰が重なって激しいデフレが発生した。

